

2022.09.30

イーオン・ジャパンタイムズ アルファ共催

英会話イーオンと英字新聞ジャパンタイムズ アルファの共催セミナー第10弾

「英字新聞で鍛える！ 英語ディスカッション」を開催しました。

開催日：2022年09月10日（土）

開催場所：オンライン開催

英会話イーオンとジャパンタイムズは新聞紙上での連載や、講座で新聞が活用されるなど、お互いの特性を生かしたパートナーシップを育ててまいりました。両社の特性を活かしたイベントを開催し、今回で10回目の開催となります。

今回のセミナーは以前大好評だった第8回の共催イベント「英字新聞で鍛える！ 英語ディスカッション 入門」をベースにグレードアップしたセミナーです。新型コロナウイルスが広がり、オンラインでの会議やセミナーが日常と化しています。その結果、画面を通して英語で会話をする機会が増えたことを背景に、第8回のセミナー開催時では、「対面とオンラインでは様子が違い、会話のマナーなど難しい。」などのお悩みをいただきました。そうしたお悩みを解決するため、ディスカッションで使える英語のフレーズのご紹介のみならず、「オンラインでディスカッションをするときのポイントや注意事項」も併せてご紹介しました。そして第10回目の今回は、以前よりもディスカッションの時間を多く設け、より一層実践ができる内容となり、最大の128名の方にご参加いただきました！ ディスカッションのトピックはThe Japan Times Alphaから厳選いたしました。

第一部 The Japan Times Alpha

「英字新聞でディスカッションの土台を手に入れる」

高橋 敏之氏 (The Japan Times Alpha 編集長)

第一部では、The Japan Times Alpha編集長の高橋敏之氏にご登壇いただきました。英字新聞を活用して、ディスカッションにも使える英語力を身に付けるポイントをご紹介いただきました。

社会問題について英語でディスカッションするには、幅広い社会問題を扱う英字新聞を活用するのが近道。

例文を使って、穴埋めのクイズ形式で学ぶパートもありました。

表現力の向上のために、文章の中での単語の使われ方を意識して新聞を読むことやインプットした表現を定着させるためには耳も活用をして繰り返し聞くことも大切です。例文をもとに、すぐに実践できる学習方法のアドバイスをいただきました。

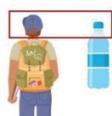


社会問題を英語で表現：「コロナ」

Japan raised/increased its daily cap on arrivals from 20,000 to 50,000.

(日本は1日の入国者の上限を2万人から5万人に増やした)
※できるだけすっきりと(11語程度)

cap on ~:「~の上限」



*上にかぶせるもの
⇒「上限」

【実際の例文】

第一部では、高橋編集長が、英字新聞を活用して、英語でディスカッションをするために必要な語彙についてお伝えしました。例文でわかりやすく説明があり、第二部での実際のディスカッションパート前にしっかりインプットが出来る内容となりました。

第二部 英会話イーオン

「英語ディスカッションで使える表現を学ぶ」

Jun Onishi (株式会社イーオン イーオン事業本部 教務グループ)

第二部では株式会社イーオン イーオン事業本部 教務グループの Jun Onishiが、ディスカッションで起こりうる問題をケーススタディと共にご紹介。その際に使えるフレーズもお伝えしました。ディスカッションのパートでは、WEB会議サービスZoomの「ブレイクアウトルーム機能」を用いてそれぞれ3~4人のグループ分けを行い、参加者同士で実際に英語を使いディスカッションを行いました。Jun先生と高橋編集長もディスカッションのグループへの参加もしました。以前よりもディスカッションの時間を多く設け、より一層実践ができる内容となりました。



thejapantimes *alpha*
AEON



thejapantimes *alpha*
AEON

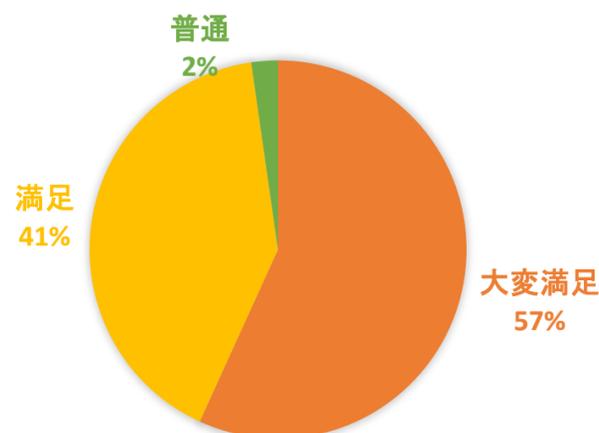
今回のディスカッションのテーマは「デジタル書籍VS本屋」と「AI」について！
オンライン上でのディスカッションをする際のポイントについてもJun先生から説明もあり、皆さん実践されていました！
ディスカッションでは様々な意見が飛び交い、盛り上がりました！

【参加者の声】

- ・これまで受けた、英語オンラインセミナーで1番良かった。1時間という短い時間でも、講義と実践を不足なく堪能できました。
- ・Zoomで一方向的に講義を聴くのではなく、参加者どうしでディスカッションしたのは、画期的だと思います。
- ・このようなセミナーを何回も頻度を上げて企画していただけると英字新聞の本当の利用の仕方がわかり、本当の英語力もつくと思います。今後の企画を期待しています。
- ・編集長からの直接の講義や、英語学習者とのコミュニケーションが出来たことが英語学習のモチベーションアップになりました。購読をして3年になりますがいよいよ身近な新聞になりました。これからは毎週届くのを楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・前半部分もすぐにも使えそうな最近の社会トピックをわかりやすくポイントを絞ってレクチャーいただき大変参考になりました。また参加したいです。

など多くの嬉しいお声をいただきました！

・セミナーの満足度



本件に関するお問い合わせ

インフォメーションセンター: **0800-111-1111**
(月～金:10時～19時)

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、語学教育を通じた世界で通用する人材育成を目指しています。英語上達のためにオリジナル教材を開発し、指導力と人柄ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、学習者が苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、日常英会話やビジネスで使える英語力の習得、また資格取得に関してもサポートを行っています。2018年からはKDDIグループの一員となり、イーオンの持つ英語教育のノウハウと、KDDIグループの持つ情報通信技術を掛け合わせたEdTechを推進し、サービス提供に取り組んでいます。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 新型コロナウイルス感染拡大防止を最大限整えた環境を提供します。
- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」を導入しています

◆公式HP: <https://www.aeonet.co.jp>

【The Japan Times Alphaについて】

日本で最も歴史のある英字新聞社ジャパントイムズが発行する週刊英語学習紙。その週に起きた重要なニュース、世界中のトレンドなどの英文記事を無理なく読み切れるボリュームで掲載。和訳や解説が付いているので辞書をひく手間がなく、効率的に英語表現をインプットし、日本や世界の「今」を語る英語力が身につきます。

発行: 毎週金曜日

価格: 320円/部、1,250円/月(いずれも税込)

判型: タブロイド判 24～32ページ

流通: 新聞販売店(朝日新聞・中日新聞)、Fujisanマガジンサービス、書店など

◆公式HP: <https://alpha.japantimes.co.jp/>